

第6回合同WTの検討概要

事務局提出資料

1. 第6回合同WTの検討範囲

○ 第6回合同WTで検討する範囲は以下です。

No	検討の論点	見直しの契機	公開方法	公表時期	関連箇所
1	【全体】指定都市要件の「再検討」要件について	制度改正以外	正誤表	R5年11月 (予定)	2頁
2	【全体】横並び調整方針の令和5年5月改定に伴う対応 機能・帳票要件のフォーマット変更に関するもの				3頁
3	【全体】令和5年3月30日以降のデータ要件・連携要件の改定や正誤表において業務横断的に変更した箇所での影響のある部分の整合対応				4頁
4	【全体】標準化PMOツール等からのご意見・ご質問等を踏まえた機能の見直し				5頁
5	【全体】事務局にて認知した修正点				6頁
6	【成人保健】健康診査管理項目対応	制度改正	2. 0版	R6年3月	8頁
7	【成人保健】HPV検査導入による標準仕様書の改定 ※第39回「がん検診のあり方に関する検討会」において、令和5年度中の指針改定に向けて検討を進めることとされたところ。令和5年度中に改定を行うと仮定して、論点として提示しているもの。				9-10頁
8	【母子保健】児童福祉法等の一部改正、出産・子育て応援交付金について		未定		11頁
9	【母子保健】母子保健情報(母子健康手帳)のデジタル化に伴う項目追加対応		2. 0版	R6年3月	12頁
10	【予防接種】HPV9価ワクチンの定期接種化				13頁
11	【予防接種】新型コロナワクチン秋冬対応				14頁
12	【母子保健・予防接種】医療費助成・予防接種・母子保健にかかる情報連携対応(PMHとの情報連携) 令和5年6月2日に開催された「医療DX推進本部(第2回)」における「医療DXの推進に関する工程表」により、対応が必要になると想定されているため。				15頁 資料4

正誤表対応分は、WT資料では、
赤字で反映しています

2. 0版対応分は、WT資料では、
緑字で反映しています

正誤表対応分は、WT資料では、
赤字で反映しています

2. 0版対応分は、WT資料では、
緑字で反映しています

2.【全体】指定都市要件の「再検討」要件について

○「再検討」要件に対して、事務局が検討方針を記載したものを検討のたたき台とします。

事務局にて、
検討方針を記載済

指定都市要件検討分科会における検討要件一覧（健康管理）															
※ 協議案_管理番号順ではなく、要件の内容が近い順に並び替えています。															
デジタル庁（制度所管府省（事務局）作業）				デジタル庁（素案）									事務局	事務局 2.0版案	
協議案_管理番号	シート名	No	自治体名	意見内容	大項目	中項目	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考	協議後の判定区分	検討方針	大項目	機能
1	素案_02 共通	12	福岡県福岡市	1.3 : ・支払情報に関して、以下の機能を有すること 理由：各事業の支払情報をシステム管理して運用するため。 ①各事業の支払情報を利用者・申請者（市民等）単位で管理できること ②予防接種（償還払い）の支払情報（CSVデータ等）を取り込み、登録できること ③各事業の支払情報を受診者単位・支払先（医療機関等）単位で管理できること。また、支払情報をもとに支払金額を算定できること ④支払情報管理機能の減免種別情報を元に、減免種別毎の支払件数、金額の一覧表を出力できること	1.健康管理 共通	1.3.データ管理機能		1.3 : 支払情報に関して、以下の機能を有すること ①各事業の支払情報を利用者・申請者（市民等）単位で管理できること ②予防接種（償還払い）の支払情報（CSVデータ等）を取り込み、登録できること ③各事業の支払情報を受診者単位・支払先（医療機関等）単位で管理できること。また、支払情報をもとに支払金額を算定できること ④支払情報管理機能の減免種別情報を元に、減免種別毎の支払件数、金額の一覧表を出力できること ⑤保留者（国保との限度額調整が必要であり、支払保留とする場合を指す）の全件通知等について、未着分を行政区と本庁で情報共有できること。	○	人口規模や大量処理のために必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化	再検討	各業務のWTIにおいて、委託料積算は自治体・医師会等での独自性が高い業務ということで標準化範囲外と整理されております。予防接種デジタル化に関する法改正の動きを踏まえて、今後検討が必要な案件と考えておりますが、2.0版案においては、支払いや委託料積算に関する機能は定めておりません。	-	-
2	素案_02 共通	25	福岡県福岡市	・全件通知等について、未着分を区と本庁で情報共有できること。 理由：全件通知等について、未着分を区と本庁で情報共有する必要があるため。	1.健康管理 共通			全件通知等について、未着分を行政区と本庁で情報共有できること。	◎	指定都市の制度上必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化	再検討	1.1版にて対応済です。 発送後の未着分については、機能ID：0190077にて、管理いただく想定です。	-	-
3	素案_02	171	兵庫県神戸市	機能ID：1.2.2 医療機関情報の管理について、個別接種を実施し、月次に	1.健康管理 共通	1.2.マスク管理機能		機能ID：1.2.2 医療機関ごとの接種実施情報（ワクチン	○	人口規模や大量処理の	2023年3月、指定都市	再検討	各業務のWTIにおいて、委託料積算は自治体・医師会等での独自性が高い業務ということで標準化範囲外と整理されております。予防接種デジタル化に関する法改正の動きを踏まえて、今後検討が必要な案件と考えておりますが、2.0版案においては、支払いや委託料積算に関する機能は定めておりません。	-	-

構成員意見	
受入可否	コメント
受け入れ可 受け入れ不可	

○各構成員は、受入可否（必須）やコメント（受入不可の場合は必須）の記入をお願いします。
○構成員の記入内容を踏まえて、事務局にて対応方針（内容によっては2.0版案の修正）を記入し、次回のWTで検討します。

3.【全体】横並び調整方針の令和5年5月改定に伴う対応

- 横並び調整方針の令和5年5月改定に伴う対応として、機能・帳票要件のフォーマット変更を行った。
また、標準仕様書改版の際には、機能要件の改版箇所について判別できる資料とともに、改訂履歴をあわせて公表する。

＜別紙2-1 機能・帳票要件フォーマット変更＞

				【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能		
大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分
						健康管理システム
1.健康 管理共 通	1.1.他 システ ム連携		新規追加	0190559	API連携により、PMHに予防接種対象者情報を提供する。 ※1 APIの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_V00G-E01_予防接種対象者情報登録API(自治体)」 ※2 全自治体(1日1回以上の頻度)で自動連携すること ※3 自治体側での連携は不可)とすること	◎
1.健康 管理共 通	1.1.他 システ ム連携		新規追加	0190560	API連携により、PMHに予防接種対象者情報を照会する。 ※1 APIの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_V00G-E01_予防接種対象者情報登録API(自治体)」 ※2 全自治体(1日1回以上の頻度)で自動連携すること ※3 自治体側での連携は不可)とすること	×
1.健康 管理共 通	1.1.他 システ ム連携		新規追加	0190561	API連携により、PMHに予防接種対象者情報を照会する。 ※1 APIの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_V00G-E01_予防接種対象者情報登録API(自治体)」 ※2 全自治体(1日1回以上の頻度)で自動連携すること ※3 自治体側での連携は不可)とすること	×
○「機能要件の修正等に伴う機能IDの運用ルール」に従い、どのような種別で機能要件を改定するか判断できるよう、直前の版から改定した項目の種別を明示 ○改版内容の適合基準日を明示						要件の考え方・理由
						備考(改定内容等)
						適合基準日
						【第2.0版】検討会での議論の結果、当機能を追加
						とPMHの連携については、総務省が規定する「地方公共団体にリテポリシーに関するガイドライン」を参考に、各自治体の情報セキュリティポリシー、ネットワーク構成等を踏まえ各自治体が個別判断すること。
						令和08年4月1日

＜別紙2-1 機能・帳票要件フォーマット変更＞

健康管理システム					
機能・帳票要件【改定履歴】					
版数	改定日	主な改定理由	機能ID	機能IDの変更状況 (削除／新規採番／ 変更なし)	新規採番の場合の 適合基準日
第1.1版	令和5年3月31日	第1.1版公開	—	—	—
改定履歴は、改定内容確定後に記載予定					

4.【全体】データ要件・連携要件の正誤表の整合対応

- 令和5年7月31日に公開されましたデータ要件・連携要件(各論)の基本データリスト正誤表のうち、別紙2-2へ修正が必要となる以下の内容を修正した。

019_健康管理_基本データリスト【第2.0版】の正誤(基本データリスト)

データ項目ID	修正カラム	正	誤
019	01398	データ項目	会場コード
019	01418	データ項目	会場コード
019	01457	データ項目	会場コード
019	01476	データ項目	会場コード
019	02410	データ項目	会場コード
019	03497	データ項目	会場コード
019	02447	データ項目	会場コード
019	03517	データ項目	会場コード

成人保健_個別指導申込情報 管理項目

市区町村コード

宛名番号

履歴番号

予定開始時間

実施予定日

会場コード実施場所

予定者

事業コード

登録日

登録支所

正誤箇所は赤字で記載
例として「成人保健_個別指導申込情報」を掲載。

他は以下のファイルを修正。

- 成人保健_個別指導結果情報
- 成人保健_集団指導申込情報
- 成人保健_集団指導結果情報
- 母子保健_個別指導申込情報
- 母子保健_個別指導結果情報
- 母子保健_集団指導申込情報
- 母子保健_集団指導結果情報

5. 【全体】標準化PMOツール等からのご意見・ご質問等を踏まえた機能の見直し

- 標準化PMOツールでいただいたご意見のうち健康管理システム標準仕様書へ修正が必要と判断した内容に対して仕様書を修正した。

■修正例

No	修正概要	修正箇所												
1	支援措置対象者は健康管理システムで管理はせず参照のみとなることから訂正を行った。	<table><tr><th>大項目</th><th>中項目</th><th>小項目</th><th>改定種別 (直前の版から改定した項目の種類)</th><th>機能ID</th><th>機能要件</th></tr><tr><td>1. 健康管理共通</td><td>1.3. データ管理機能</td><td>1.3.6.</td><td>訂正</td><td>0190064</td><td>支援者措置対象者を照会管理でき、気づける仕組みとすること。 ※1 所属（課や係等の単位）や職員（複数指定可）により利用権限設定できること</td></tr></table>	大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定した項目の種類)	機能ID	機能要件	1. 健康管理共通	1.3. データ管理機能	1.3.6.	訂正	0190064	支援者措置対象者を 照会管理 でき、気づける仕組みとすること。 ※1 所属（課や係等の単位）や職員（複数指定可）により利用権限設定できること
大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定した項目の種類)	機能ID	機能要件									
1. 健康管理共通	1.3. データ管理機能	1.3.6.	訂正	0190064	支援者措置対象者を 照会管理 でき、気づける仕組みとすること。 ※1 所属（課や係等の単位）や職員（複数指定可）により利用権限設定できること									
2	電子ファイルについて、基本データリストには管理項目が記載されているが、機能帳票要件に記載されていなかったため訂正を行った。	<table><tr><th>大項目</th><th>中項目</th><th>小項目</th><th>改定種別 (直前の版から改定した項目の種類)</th><th>機能ID</th><th>機能要件</th></tr><tr><td>1. 健康管理共通</td><td>1.4. 台帳管理機能</td><td>1.4.9.</td><td>訂正</td><td>0190089</td><td>各台帳画面でWord、Excel等で作成した資料やPDF、画像ファイルを対象者と関連付けし管理できること。 ※1 対象者を特定した際、ファイルが存在する場合は気づける仕組みとすること ※2 データ移行の対象に含めること ※3 所属（課や係等の単位）や職員（複数指定可）により利用権限設定できること 【管理項目】 「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[電子ファイル]参照</td></tr></table>	大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定した項目の種類)	機能ID	機能要件	1. 健康管理共通	1.4. 台帳管理機能	1.4.9.	訂正	0190089	各台帳画面でWord、Excel等で作成した資料やPDF、画像ファイルを対象者と関連付けし管理できること。 ※1 対象者を特定した際、ファイルが存在する場合は気づける仕組みとすること ※2 データ移行の対象に含めること ※3 所属（課や係等の単位）や職員（複数指定可）により利用権限設定できること 【管理項目】 「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[電子ファイル]参照
大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定した項目の種類)	機能ID	機能要件									
1. 健康管理共通	1.4. 台帳管理機能	1.4.9.	訂正	0190089	各台帳画面でWord、Excel等で作成した資料やPDF、画像ファイルを対象者と関連付けし管理できること。 ※1 対象者を特定した際、ファイルが存在する場合は気づける仕組みとすること ※2 データ移行の対象に含めること ※3 所属（課や係等の単位）や職員（複数指定可）により利用権限設定できること 【管理項目】 「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[電子ファイル]参照									

6.【全体】事務局にて認知した修正点

- 本編16頁の、障害者福祉共通から切り出す機能IDが誤っていたことから、正しい機能IDに訂正を行った。

（４）障害者福祉システム共通から切り出す機能要件

障害者福祉システムの精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療（精神通院医療）、自立支援医療（育成医療）を健康管理システムとして調達する場合は、障害者福祉システム標準仕様書の精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療（精神通院医療）、自立支援医療（育成医療）に加え、障害者福祉共通の以下機能IDを、健康管理システム上での要件とする。

表 1-4 障害者福祉システム共通から切り出す機能要件

機能 ID	特記事項
0220013	
02200549	
022005661	
02200627	
022012432	「精神障害者保健福祉手帳番号」のみ該当
0220196208	

- その他、軽微な訂正を行った。

- ・機能要件内に、旧機能IDの記載が残っているのを訂正

機能ID	機能要件
0190232	5.1.40190231以外の要件として、以下に記載の要件を満たすこと。 機能・帳票要件 01 【共通】

- ・誤字を訂正

機能ID	機能要件
0190185	各検診の受診票を出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。 ※1 年齢等によって負担額が異なる場合、条件に応じた帳票または内容を出力できること。 ※2 日時や場所が決まっている場合（集団検診等）、以下の内容が受診票に出力できること。 ・実施予定日 ・受付時間 ・実施場所

- ・帳票レイアウトのレイアウト崩れ、脱字を訂正

10.【予防接種】対象者管理

└ 04_新型コロナワクチンの予診票

- ・帳票レイアウトの向きを訂正

11.【予防接種】接種情報管理

- └ 01_予防接種済証（定期）／02_予防接種済証（臨時）
予防接種法施行規則の様式をふまえ、レイアウトを縦から横に訂正

7. 正誤表による対応内容

- 正誤表は26件で、正誤表のイメージは次のとおりです。
- 正誤表のフォーマットにつきましては、今後の調整により変更となる可能性があります。また、正誤表の公表の仕方や時期につきましては、調整中となります。

1.1版に対する正誤表

健康管理システム標準仕様書【第1.1版】 正誤表

No	資料名	頁	事業名	該当箇所	訂正箇所		更新日	備考
					正	誤		
1	標準仕様書 (本編)	32	00.本編	表3-8 操作権限管理 (実装必須機能)	<健康管理システム固有の要件> 利用者及び所属部署(課・係等)単位に、利用できる操作 (登録・修正・削除・参照・印刷・ファイル出力)を設定できること。	<健康管理システム固有の要件> 利用者及び所属部署(課・係等)単位に、利用できる操作 (登録・修正・削除・参照・印刷・ファイル出力)を設定できること。	R5.11.30	操作権限を「登録」と「修正」で分ける運用は想定されないことから文言の修正を行っております。
2	(別紙2-1)機能・帳票要件	9	01.【共通】	機能ID:0190064 機能要件	支援者措置対象者を 照会 でき、気づける仕組みとすること。 ※1 所属(課や係等の単位)や職員(複数指定可)により利用権限設定できること	支援者措置対象者を 管理 でき、気づける仕組みとすること。 ※1 所属(課や係等の単位)や職員(複数指定可)により利用権限設定できること	R5.11.30	支援措置対象者は健康管理システムで管理はせず参照のみとなることから修正を行っております。
3	(別紙2-1)機能・帳票要件	4	01.【共通】	機能ID:0190019 機能要件	マイナンバー制度における中間サーバーや団体内統合宛名機能へ情報照会内容のデータ(情報提供依頼のデータ)を作成し、連携できること。 <u><以下事務手続管理番号></u> <u>・10-17 予防接種法による予防接種の実施</u> <u>・93の2-1 新型インフルエンザ等対策特別措置法第46条第3項の規定により読み替えて適用する予防接種法第6条第1項の予防接種の実施に関する事務</u> <u>・76-1 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務</u> <u>・76-2 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務</u> <u>・76-3 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務</u> <u>・76-4 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務</u> <u>・76-5 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務</u> <u>・76-6 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務</u> <u>・76-7 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務</u> <u>・76-8 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務</u> <u>・76-9 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務</u> <u>・76-10 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務</u> <u>・76-11 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務</u> <u>・76-12 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務</u> <u>・76-13 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務</u> <u>・76-14 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務</u> <u>・76-15 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務</u> <u>・76-16 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務</u> ※1 連携できる事業(予防接種、乳幼児健診、がん検診等の単位)をパラメータで設定できること ※2 一括してデータ作成し、連携できること	マイナンバー制度における中間サーバーや団体内統合宛名機能へ情報照会内容のデータ(情報提供依頼のデータ)を作成し、連携できること。 ※1 連携できる事業(予防接種、乳幼児健診、がん検診等の単位)をパラメータで設定できること ※2 一括してデータ作成し、連携できること	R5.11.30	情報照会の事務手続番号及び事務手続名を明記しております。 ※サブユニットの観点から要件を分けて記載しております。
				機能ID:0190019 機能要件	マイナンバー制度における中間サーバーや団体内統合宛名機能へ情報照会内容のデータ(情報提供依頼のデータ)を作成し、連携できること。 <u><以下事務手続管理番号></u> <u>・49-25 母子保健法第10条の保健指導の実施又は勧奨に関する事務</u> <u>・49-26 母子保健法第11条の新生児の訪問指導に関する事務</u> <u>・49-27 母子保健法第12条第1項の健康診査の実施に関する事務</u> <u>・49-28 母子保健法第12条第1項の健康診査の実施又は勧奨に関する事務</u> ※1 連携できる事業(予防接種、乳幼児健診、がん検診等の単位)をパラメータで設定できること ※2 一括してデータ作成し、連携できること	マイナンバー制度における中間サーバーや団体内統合宛名機能へ情報照会内容のデータ(情報提供依頼のデータ)を作成し、連携できること。 ※1 連携できる事業(予防接種、乳幼児健診、がん検診等の単位)をパラメータで設定できること ※2 一括してデータ作成し、連携できること		情報照会の事務手続番号及び事務手続名を明記しております。 ※サブユニットの観点から要件を分けて記載しております。

正誤箇所は赤字下線で記載

正誤理由等を記載

8.【成人保健】健康診査管理項目対応

- 基本健康診査の管理項目は、特定健診等システム標準化の方針を踏まえて検討予定としていたが、特定健診等システムの標準化対応時期が不明確であることから、電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分)の内容のうち、基本健康診査で必要と想定される項目を別紙2-2に記載している。

基本健康診査 管理項目	エビデンス
市区町村コード	
宛名番号	
履歴番号	
最新フラグ	
実施日	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) 3-1 特定健診情報ファイル仕様説明書 3-1A Ver.4 : 健診実施情報「健診実施年月日」
実施年度	
医療扶助対象区分	
健診実施機関コード	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) 3-1 特定健診情報ファイル仕様説明書 3-1A Ver.4 : 健診実施情報「健診実施機関番号」
健診実施機関名	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) 3-1 特定健診情報ファイル仕様説明書 3-1A Ver.4 : 健診実施情報「健診実施機関名称」
身長	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) XML用特定健診項目情報：身体計測「身長」
体重	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) XML用特定健診項目情報：身体計測「体重」
BMI	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) XML用特定健診項目情報：身体計測「BMI」
内臓脂肪面積	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) XML用特定健診項目情報：身体計測「内臓脂肪面積」
腹囲(実測)	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) XML用特定健診項目情報：身体計測「腹囲(実測)」
腹囲(自己判定)	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) XML用特定健診項目情報：身体計測「腹囲(自己判定)」
腹囲(自己申告)	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) XML用特定健診項目情報：身体計測「腹囲(自己申告)」
肥満度	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) XML用特定健診項目情報：身体計測「肥満度」
業務歴	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) XML用特定健診項目情報：診察「業務歴」
既往歴	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) XML用特定健診項目情報：診察「既往歴」
具体的な既往歴	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) XML用特定健診項目情報：診察「具体的な既往歴」
自覚症状	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) XML用特定健診項目情報：診察「自覚症状」
自覚症状(所見)	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) XML用特定健診項目情報：診察「自覚症状(所見)」
他覚症状	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) XML用特定健診項目情報：診察「他覚症状」
他覚症状(所見)	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) XML用特定健診項目情報：診察「他覚症状(所見)」
その他(家族歴等)	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) XML用特定健診項目情報：診察「その他(家族歴等)」
視診(口腔内含む)	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) XML用特定健診項目情報：診察「視診(口腔内含む)」
打聴診	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) XML用特定健診項目情報：診察「打聴診」
触診(関節可動域含む)	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) XML用特定健診項目情報：診察「触診(関節可動域含む)」
反復唾液嚥下テスト	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) XML用特定健診項目情報：診察「反復唾液嚥下テスト」
収縮期血圧(その他)	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) XML用特定健診項目情報：血圧等「収縮期血圧(その他)」
収縮期血圧(2回目)	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) XML用特定健診項目情報：血圧等「収縮期血圧(2回目)」
収縮期血圧(1回目)	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) XML用特定健診項目情報：血圧等「収縮期血圧(1回目)」
拡張期血圧(その他)	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) XML用特定健診項目情報：血圧等「拡張期血圧(その他)」
拡張期血圧(2回目)	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) XML用特定健診項目情報：血圧等「拡張期血圧(2回目)」
拡張期血圧(1回目)	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) XML用特定健診項目情報：血圧等「拡張期血圧(1回目)」
心拍数	電子的な標準様式第4期(2024年度～2029年度分) XML用特定健診項目情報：血圧等「心拍数」

9.【成人保健】HPV検査導入による標準仕様書の改定①

- 第39回「がん検診のあり方に関する検討会」において、令和5年度中の指針改定に向けて検討を進めることとされている。
- 2.0版案において改定を行うと仮定した場合、改定内容は以下である。

<別紙2-1 機能・帳票要件>

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
2.【成人保健】対象者管理	2.2.検診対象者抽出機能	2.2.1.		0190161	検診ごとに対象者を指定条件で抽出し、一覧で確認できること（EUCができること）。 <抽出条件について> ※1 任意の基準日時点の住民を対象とできること ※2 任意の基準日で年齢計算ができること ※3 年齢計算は、層による期間の計算（民法第143条第2項の計算）ができること ※4 年齢範囲を設定できること ※5 奇数年、偶数年、節目年の設定ができること ※6 年齢基準日は、年度末年齢、受診時年齢の設定ができること ※7 性別を設定できること ※8 当該年度の受診状態を参照した抽出ができること ※9 過年度の受診状態を参照した抽出ができること ※10 当該年度の申込状態を参照した抽出ができること	◎	対象者抽出条件に、HPV検査単独法のアルゴリズムに準じた抽出ができる要件を新規追加		
2.【成人保健】対象者管理	2.2.検診対象者抽出機能		新規追加	0190563	機能ID0190161に加え以下ができること ※1 HPV検査単独法のアルゴリズムに準じた抽出ができること	◎	第39回「がん検診のあり方に関する検討会」において、令和5年度中の指針改定に向けて検討を進めることとされたところ。令和5年度中に改定を行うと仮定して追加。	左記検討会資料1「子宮頸がん検診へのHPV検査導入における論点整理」の6頁のアルゴリズムに従った抽出ができること。	令和8年4月1日

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
3.【成人保健】検診情報管理	3.1.検診結果管理機能	3.1.8.	修正	0490499 0190564	検診結果データ登録時、国で示されている検診受診間隔チェック（エラー・アラート）ができること。 ※1 例：胃がん検診におけるX線検査と内視鏡検査の考え方、乳がん検診における2年に1度の隔年受診、HPV検査単独法のアルゴリズム等 ※2 地方自治体において独自の検診間隔で検診を実施している場合は、機能ID01902011に従いチェック（エラー・アラート）ができること。 （機能ID01902011は、機能ID0190052の市区町村拡張事業で登録した情報に従ったチェックである）	◎	第39回「がん検診のあり方に関する検討会」において、令和5年度中の指針改定に向けて検討を進めることとされたところ。令和5年度中に改定を行うと仮定して追加。	左記検討会資料1「子宮頸がん検診へのHPV検査導入における論点整理」の6頁のアルゴリズムに従った抽出ができること。	令和8年4月1日

検診受診間隔チェックの例に、HPV検査単独法の例示を追加

10. 【成人保健】HPV検査導入による標準仕様書の改定②

<別紙2-2 管理項目>

○ 管理項目についても必要な改定が見込まれる。

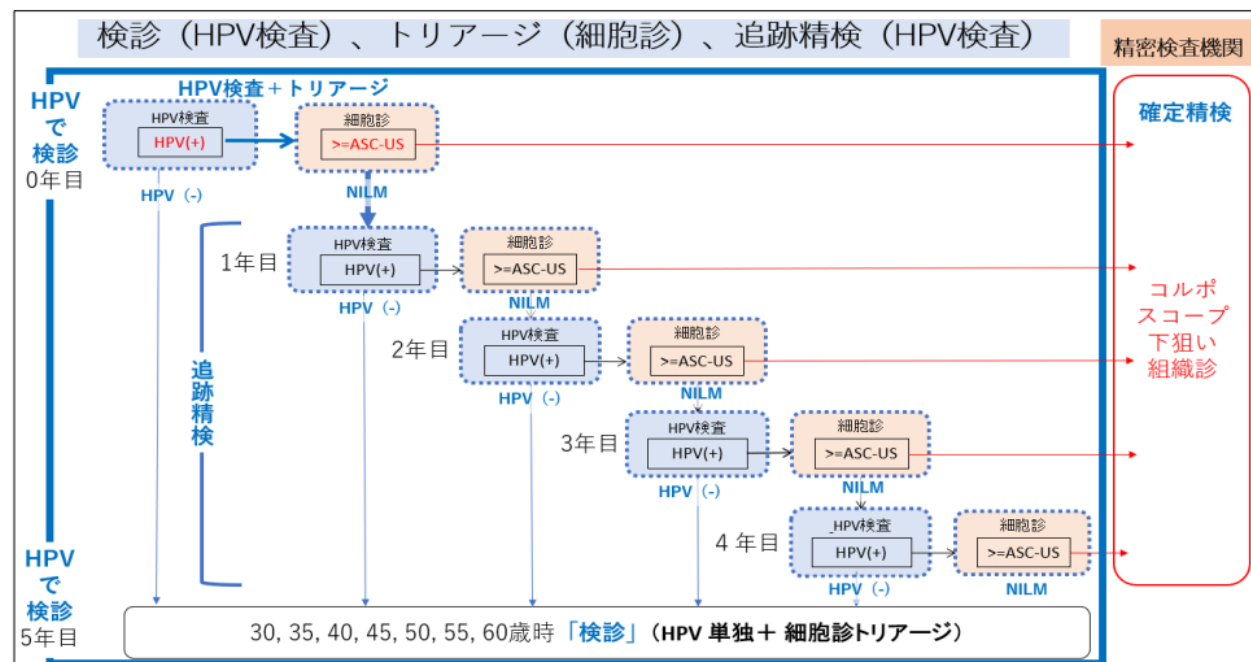
<参考>

第39回がん検診のあり方に関する検討会

資料1「子宮頸がん検診へのHPV検査導入における論点整理」の6頁より抜粋

HPV検査単独法のアルゴリズム（案）について

■ 研究班において作成された、HPV検査単独法の日本版アルゴリズム（案）を以下に示す。



11. 【母子保健】児童福祉法等の一部改正及び出産・子育て応援交付金について

○ 下記について、こども家庭庁にて詳細を検討中であることから、2.0版での対応は見送ることとする。

N o	制度改正概要	検討状況	対応方針
1	児童福祉法等の一部改正 (児童福祉関係事業の追加)	こども家庭センターの設置等に伴い、システムで必要とされる機能等について検討中。	2.0版での対応は見送る
2	出産・子育て応援交付金	事業は既に実施されているが、法制化に関して現時点では検討中。	2.0版での対応は見送る

12. 【母子保健】母子保健情報(母子健康手帳)のデジタル化に伴う項目追加対応

- 令和5年3月14日に公開された「母子健康手帳、母子保健情報等に関する検討会報告書」の別添1及び別添2の中で、標準的な電子的記録形式に追加された項目について、別紙2－2 管理項目に追加した。

例) 乳幼児健診(3～4か月・1歳6か月・3歳児健診以外)の項目追加

乳幼児健診(3～4か月・1歳6か月・3歳児健診以外)について母子健康手帳(省令)に基づく項目を一覧にした例示

大項目						出典元	標準的な電子的記録 様式		備考欄
中項目	小項目	回答方法	選択肢					最低限電子的に管理すべき項目	
			1	2	3	4	5		
乳幼児健診(3～4か月・1歳6か月・3歳児健診以外)									
健診受診日	年月日							○	○
健診受診時年齢・月齢	歳 か月							○	○
身長	cm							○	○
体重	g							○	○
	kg							○	○
頭囲	cm							○	○
健康・要観察	自由記載							○	
特記事項	自由記載							○	
施設名又は担当者名	自由記載							○	
判定		異常なし	既経過	要経過観	要紹介 (要経過)	要紹介(要経過)		○	○
精密健康診査受診日	年月日								
所見又は今後の処置		異常なし	要経過						

別紙1及び別紙2のうち黄色い背景色部分が追加項目として定義されています。
該当項目を全て別紙2－2で包含できるよう修正を行っております。

乳幼児健診結果(3～4か月・1歳6か月・3歳児健診以外) 管理項目		エビデンス
市区町村コード		
宛番号		
履歴番号		
健診受診日		データ標準レイアウト：様式B-086「乳幼児健診結果(3～4か月・1歳6か月・3歳児健診以外)：健診受診日」
健診受診時年齢・月齢		データ標準レイアウト：様式B-086「乳幼児健診結果(3～4か月・1歳6か月・3歳児健診以外)：健診受診時年齢・月齢」
身長(cm)		データ標準レイアウト：様式B-086「乳幼児健診結果(3～4か月・1歳6か月・3歳児健診以外)：身長」
体重(g)		データ標準レイアウト：様式B-086「乳幼児健診結果(3～4か月・1歳6か月・3歳児健診以外)：体重(g)」
体重(kg)		データ標準レイアウト：様式B-086「乳幼児健診結果(3～4か月・1歳6か月・3歳児健診以外)：体重(kg)」
頭囲(cm)		データ標準レイアウト：様式B-086「乳幼児健診結果(3～4か月・1歳6か月・3歳児健診以外)：頭囲」
判定		データ標準レイアウト：様式B-086「乳幼児健診結果(3～4か月・1歳6か月・3歳児健診以外)：判定」
精密健康診査受診日		データ標準レイアウト：様式B-086「乳幼児健診結果(3～4か月・1歳6か月・3歳児健診以外)：精密健康診査受診日」
所見又は今後の処置		データ標準レイアウト：様式B-086「乳幼児健診結果(3～4か月・1歳6か月・3歳児健診以外)：所見又は今後の処置」
登録日		
登録支所		
独自施策半角項目		
独自施策日付項目		
独自施策全角項目		
独自施策コード項目		
操作者ID		
操作年月日		
操作時刻		

13. 【予防接種】HPV9価ワクチンの定期接種化

- 令和5年4月から、HPVワクチンの9価ワクチン(シルガード9)も公費で受けられるようになった。
- 標準仕様書上、ワクチン単位で記載している要件がなく、ワクチンが増えた場合でも影響がないようにしているため、1.1版に定められた内容で対応可能である。(2.0版案の改版に影響しない)

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件
1. 健康 管理共 通	1.1. 他 システム連携	1.1.17.		0190016	マイナンバー制度における中間サーバーや団体内統合宛名機能へ副本登録用のデータを作成し、連携できること。 <以下データ標準レイアウト> ・84 予防接種の実施に関する情報 ・90 肺がん検診 (一次) ・91 肺がん検診 (精密) ・92 乳がん検診 (一次) ・93 乳がん検診 (精密) ・94 胃がん検診 (一次) ・95 胃がん検診 (精密) ・96 子宮頸がん検診 (一次) ・97 子宮頸がん検診 (精密) ・98 大腸がん検診 (一次) ・99 大腸がん検診 (精密) ・100 肝炎ウイルス検診 (一次)
1. 健康 管理共 通	1.2. マ スタ管理機能	1.2.20.		0190052	事業の情報を管理 (登録、修正、削除、照会) できること。 ※1 当機能にて成人保健、母子保健における市区町村拡張事業の追加、予防接種における任意接種や風しん抗体検査の追加ができること ※2 同じ業務でも複数の事業を実施している場合には、複数の事業が管理できること (例: 栄養教室・禁煙教室・歯科教室) ※3 対象となる年齢および性別を管理できること ※4 対象となる年齢の基準日は任意に設定できること ※5 対象となる受診歴の間隔を任意に設定できること ※6 当機能にて追加した事業は、該当する分野 (成人保健・母子保健・予防接種) の中において、既に登録されている事業と同様の取り扱いができること。

既存の記載で対応可能である。

14. 【予防接種】新型コロナワクチン秋冬対応

○ 新型コロナワクチン秋冬対応について、対応を行った。

別紙3 帳票詳細要件の軽微な修正は行ったが、これ以外は 1.1版に定められた内容で対応可能であった。

帳票詳細要件 (07)

業務	10.【予防接種】対象者管理		帳票ID		0190012
帳票名称		07. 新型コロナワクチンの接種済証（接種券一体型予防票（追加接種））			
通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	宛名	●			健康管理共通の「02.窓空き宛名」と同じ
2	回数	●			
3	氏名	●			機能ID0190458に則した印字とする。
4	住所	●			住民票に記載されている住所を印字する。
5	生年月日	●			西暦表記
6	首長名	●			
7	その他の任意記載事項				手引きに準じて、余白に任意内容の印字を可能とする（機能ID0190126に準じて出力）。
					※1 手引きにおいて、「余白に1～4回目の接種の記録など、任意の記載事項を印字することも考えられる」とされているため、これに対応したものとなること。手引きに準じていれば、印字項目は複数存在しても構わない。 ※2 手引きに準じて接種歴を印字する場合、接種歴が登録されていても印字したくない場合（転入前の接種歴・DV等）には、手引きにおける「記録が確認できない場合」（手引きにおける「※」等の印字）の運用が行えること。

回数を限定しない表現に修正
別紙4 帳票レイアウトの修正はない

「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き」参照

※手引きにおいて、接種済証は「印字内容が網羅されていれば様式のサイズ、紙質等は適宜変更して差し支えない」とされているため、手引きに準じる範囲でのレイアウト変更は可能。

回数を限定しない表現に修正
別紙4 帳票レイアウトの修正はない

※1 手引きにおいて、「余白に1～4回目の接種の記録など、任意の記載事項を印字することも考えられる」とされているため、これに対応したものとなること。手引きに準じていれば、印字項目は複数存在しても構わない。

※2 手引きに準じて接種歴を印字する場合、接種歴が登録されていても印字したくない場合（転入前の接種歴・DV等）には、手引きにおける「記録が確認できない場合」（手引きにおける「※」等の印字）の運用が行えること。

「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き」参照

※手引きにおいて、接種済証は「印字内容が網羅されていれば様式のサイズ、紙質等は適宜変更して差し支えない」とされているため、手引きに準じる範囲でのレイアウト変更は可能。

15. 【母子保健・予防接種】予防接種・母子保健にかかる情報連携(PMHとの情報連携)

○ デジタル庁が規定するPMHに関する仕様書等を踏まえ、PMHと連携するための2.0版案は以下のとおりです。

○ 詳細は「資料4」に記載

	大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分		
							健康管理システム	母子保健 (養育医療以外)	母子保健 (養育医療のみ)
予防接種	1.健康 管理共 通	1.1.他 システ ム連携		新規追加	0190559	API連携により、PMHに予防接種対象者情報を提供する。 ※1 APIの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_V00G-E01_予防接種対象者情報登録API(自治体)」 ※2 日次(1日1回以上の頻度)で自動連携すること ※3 全件(差分は不可)とすること	◎	×	×
	1.健康 管理共 通	1.1.他 システ ム連携		新規追加	0190560	API連携により、PMHから予防接種記録情報を照会する。 ※1 APIの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_V00G-E01_予防接種対象者情報登録API(自治体)」 ※2 全件取得、または期間指定による差分取得ができること	◎	×	×
母子保健	1.健康 管理共 通	1.1.他 システ ム連携		新規追加	0190561	API連携により、PMHに母子保健対象者情報を提供する。 ※1 APIの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M01G-E01_妊婦健診対象者情報登録API(自治体)_Ver0.06」 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M02G-E01_乳幼児健診対象者情報登録API(自治体)_Ver0.05」 ※2 日次(1日1回以上の頻度)で自動連携すること ※3 全件(差分は不可)とすること	◎	◎	×
	1.健康 管理共 通	1.1.他 システ ム連携		新規追加	0190562	API連携により、PMHに母子保健健診結果情報を照会する。 ※1 APIの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M01G-E01_妊婦健診対象者情報登録API(自治体)_Ver0.06」 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M02G-E01_乳幼児健診対象者情報登録API(自治体)_Ver0.05」 ※2 全件取得、または期間指定による差分取得ができること	◎	◎	×